

虹の色は、いくつか

年 組 番 名前

目標：80 wpm（124語を90秒）。共通テストのリーディングは、これくらいの速さで読めると時間内に回せます。

やり方（タイムを測って読む） ①スタートと同時に本文を読む ②読み終わったら黒板・スマホ等の時計で秒数をメモ ③本文を見ずに設問へ ④答え合わせのあと**同じ文章をもう一度読んで**タイムを縮める（2回目が本番）

How many colours are there in a rainbow? Many people in Japan answer seven. That answer feels like a fact, but it is not one.

A rainbow is a smooth band of light. The colours slide into one another, and there is no line anywhere in it. Nothing in the sky divides the band into parts.

The dividing is done by language. People in different places have named different numbers of colours in the same band. In some cultures the count is five, in others it is six, and in others two or three.

So a rainbow does not have a number of colours. It has as many as you have words for, and that is a fact about you, not about the sky.

(124 words) [語注] rainbow＝虹 smooth＝なめらかな divide＝分ける

設問 本文を見ないで答えよう。 思考・判断・表現

(1)	この文章は主に何についての話？ ア. 虹の色の数は言語によって決まること イ. 虹ができるときの光の曲がり方のしくみ ウ. 虹をきれいに写真に撮る方法 エ. 世界のいろいろな国の言葉の数	1点 ()
(2)	虹の帯そのものについて、本文が述べていることは？ ア. 七つの部分にきれいに分かれている イ. 見る場所によって形が大きく変わる ウ. 色と色のあいだに線がない エ. 朝と夕方では色の数がちがう	1点 ()
(3)	文化によってちがうと本文が述べているのは？ ア. 虹が空に出る回数 イ. 同じ帯の中に名づける色の数 ウ. 虹を見るのによい時刻 エ. 虹を表す言葉の長さ	1点 ()

1回目 () 秒 → WPM＝124×60÷秒数＝
()

2回目 () 秒 → WPM＝() クリア条件：
3問正解 + 80wpm

速読ラダー 10 虹の色はいくつか | 解答と速く読むコツ

基礎を固めるクラス 偏差値のめやす 40～50程度 主な学年のめやす: 高1～高2

解答

(1)	ア	第3～4段落が主張。
(2)	ウ	第2段落 there is no line anywhere in it。
(3)	イ	第3段落 named different numbers of colours in the same band。

3つの版の使い分け

同じ話題を、語数と目標スピードだけ変えた3つの版です（基礎=約130語・80wpm／標準=約160～220語・110～120wpm／発展=約170～225語・150wpm。発展版は設問も英語）。発展版で語数より速さを上げているのは、共通テストのリーディングが「長い1本」ではなく「短い文章を次々に」処理する形だからです。読解の3版とは軸が違います―速読は「支援の量」ではなく「どれだけの量をどれだけの速さで」を変えます。クラスの帯に合わせて1つ選び、その版のまま連番を重ねてください。版をまたぐとWPMの記録が並ばなくなります。

速く読むコツ

- ・1回目は語で止まらない。数字は設問で聞かれたら戻ればよい。
- ・「事実に見えて実は決まりごと」型は、最後の段落に主張が来る。
- ・2回目は答え合わせで気になった場所だけ確かめる。

記録 帯活動・自習で使うとき（同じ番号を日を空けて再挑戦してよい）

日付	教材番号	1回目WPM	2回目WPM	正解数